

神奈川県立旭高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和7年度 神奈川県立旭高等学校 学校評価部会・学校運営協議会
開催日時	令和8年 3月11日(水) 14:00～16:00
開催場所	神奈川県立旭高等学校 会議室
出席者	委員長：渡邊 道子(産業能率大学入試企画部企画課 課長) 委 員：林 忠(神奈川県立旭高等学校教職教育センター支援室長) 北瀬 淳子(川井地域ケアプラザ所長) 五十嵐 正(横浜旭ロータリークラブ会長) 校 長：廣幡 清広 副校長・事務局：小松平 由美子 教頭・事務局：入江 亮 職 員：田中 成美(教務 G)、田之畑 宗孝(生活指導 G)、島元 健汰(生徒支援 G) 三谷 響(キャリア支援 G)、宮澤 瞳(広報 G)、高野 淳(管理運営 G)
会議資料	① 次第 ② 令和7年度学校評価報告書(実施結果) ③ 「生徒による授業評価」結果 ④ 魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート結果 ⑤ 第51期生の進路状況 中間報告 ⑥ 新校スクールミッション ⑦ 「あさひアワード」報告書 ⑧ 学校便り(令和7年度 12月・1月合併号) ⑨ PTA 広報「旭」第124号
議事録	○ 学校評価部会(14:00～15:10) 開 会：配付資料の確認 校 長 挨拶：ご支援いただいた地域への感謝、今年度の生徒の取り組み 報 告・協 議：令和7年度学校評価報告(期末評価) 新校のカリキュラムの実現：今後の予定(実際の活用方法の検討) 授業改善の結果：教員に向けた研修で ICT 活用の意識が向上 問題行動の対応や未然防止：複数の教員で対応、見回りで問題行動の減少 SC・SSW との連携：連携・協力しながら生徒を支援する機会の増加 生徒主体の行事運営：文化祭アンケートで9割以上が積極的に参加できたと肯定的な意見 部活動加入率を上げる取り組み：部活動体験ウィークにより昨年度より増加 進路実現のための取り組み：ベネッセのハイスクールオンラインを導入 最新情報を取り入れる機会の増加 第51期生の進路実績：進学 86.4%(4年制大学 56%、短大 10名、専門 27%) 就職 5名、進学準備 44名 広報活動：学校運営協議会の運営、学校だよりの発行 地域交流：スクールフェスティバルの参加、ボランティアへの参加 「旭カップ」地域の中学生との交流(部活動) 学びやすい環境整備：電子黒板の導入、wi-fi 環境の整備 学校説明会等の報告：生徒主体で司会・進行を行っている 参加者のアンケートで肯定的な意見を 95%以上得られた

	今年度の時間外労働時間の集計結果：月 45 時間超え 18.5%(目標 15%以下) 月 80 時間超え 3.7 %(目標 2 %以下) 不祥事防止の取り組み：毎月研修会を実施、グループ協議を取り入れた 新校準備の進捗と今後の予定：新校準備担当を決定、今後横浜旭陵と連携して進行する 閉 会
議事録	○ 学校運営協議会(15 : 10 ～ 15 : 20) 開 会 報 告：「 あさひアワード 」の報告(3 件) 団体 上川井小学校で非行防止寸劇の実演 生徒 ・「 令和 7 年度セーフティかながわユースカレッジ 」のメンバーとして、年間を通して出席 ・三県省道スポーツ交流事業において、神奈川県代表の一員として、同世代の国際交流を実践(女子バスケットボール) 閉 会